

東日本大震災子ども支援募金「ユネスコ協会就学支援奨学金」 ご報告

日本ユネスコ協会連盟の活動に寄付を賜りまして、誠にありがとうございました。

ユネスコ協会就学支援奨学金は、被災した子どもたちに3年間の給付型奨学金を支援する事業です。子どもたちは、コロナ禍で不安な学校生活の中でも、奨学金を活用して、充実した高校生活を送り、それぞれの目標に向かって前進しています。引き続き、温かいご支援をよろしくお願い申し上げます。



ユネスコ協会就学支援奨学金とは

日本ユネスコ協会連盟では、子どもたちが被災による経済的な理由で夢や進学をあきらめることなく安心して学校に通えるよう、奨学金の支援を行っています。



誰のために使われるの？

地震や津波による家屋の流失・損壊や原発事故による避難などの理由により経済状況が悪化した世帯の中学3年生を対象に奨学金を給付します。
(震災による遺児孤児を除く)

どの地域に使われるの？

岩手県、宮城県、福島県の3県で被害の大きかった市町村を特定して実施しています。

奨学生はどんな支援を受けられるの？

奨学生1人あたり月額2万円を3年間給付します。(原則)
給付型(返還不要)の奨学金です。

※奨学金は、日本ユネスコ協会連盟から奨学生一人ひとりのご家庭に直接支援しています。

～ 奨学生からお手紙をいただきました ～

昨年に引き続き、ご支援いただいた多くの方々のおかげで、私は様々なことにチャレンジすることができています。本当にありがとうございます。

震災で家が流失してから10年。ある日、雪が降りしきる市場の屋上で過ごした一晩は、今でもついこのあいたのように入ります。今日まで、どこか分りがえればいいのかが分からないほど、色々なことがありました。しかし、思いがえせば本当にあったというまた、たなと入ります。このあというまに、私たちにのために必死になって働いて下さった市役所や消防、警察の方々のように、誰かの役に立てるような人になりたいです。自分がやるべき事を見つけ、勉強に部活に頑張っていきたいと思ひます。



公益社団法人
日本ユネスコ協会連盟

東日本大震災 子ども支援募金「ユネスコ協会就学支援奨学金」

奨学生からお手紙をいただきました。それぞれの夢や目標に向かって頑張っています。

このたびは、ユネスコ協会 就学支援奨学金奨学生に決定いただき、本当にありがとうございました。私は3月13日、中学校を卒業しました。志望校の合格発表が3月16日にあります。その日までドキドキです。いただいた奨学金は、高校入学準備金として、制服やジャージ、教科書などの購入に使わせていただきたいと思います。高校生になっても色々な事にチャレンジして頑張りたいです。

令和3年 4月 この度無事に高田高校の2年生に進級する事ができました。
東日本大震災から10年がたち、自分なりにこれまでの事を考えました。当時6才だった私は両親と弟と4人で高田第一中学校に避難し不慣れな日々を過ごしました。家もランドセルも学習机も津波で流れてしまいいろいろな苦労がありました。でも小学校に入学して友達も増えて、コピーを習ったり楽しく過ごせるようになりました。
今があるのは、あの時助けられたり応援してくれた方のおかげです。日本は災害が多い国で色々な地域で大変な被害が起っています。それに今、新型コロナウイルスの影響で日本だけでなく世界が大変な事に陥っています。
私はそのような時に困っている人を助けたいと思い、悲しんでいる人に寄り添うことが出来るよう社会人になりたいと思います。まだ高校生の自分にできることは目の前にある事、勉強や部活動に真剣に取り組む事だと思います。また新型コロナウイルスの影響で大変な日々が続くと思いますが明るく前向きな自分になりたいです。

募金者の方のおかげで充実した学校生活を送ることができています。ありがとうございます。

私は部活と勉強の両立に力を入れています。部活動では、調理部に所属していて、仲間と力を合わせて色々な料理を作ることが得意で、優秀賞を受賞し、商品化することが出来ました。
勉強面でも、自分なりの計画を立て第2期、第3期審査で学年1位になることが出来ました。この結果に満足することなく、何事においても常に高みを目指したいと思っています。

目標

学年1位を継続する。



お陰様で無事に2年生に進級できました。高校2年生では高校1年生とは違って授業内容も類型別になり、科目もほとんどが変わってしまいます。苦手な教科を増やさないためにも授業にはしっかりと集中し分からないところも減らしていけるようにしたいです。
高校1年生で目標にしていた部活と勉強の両立が出来たので2年生でも引き続きできるようにしたいです。部活で大変な時期も沢山経験してこれたので2年生でも挫折のかけらにならないように真を曲げずに頑張りたいです。

最後に東日本大震災から10年が経過しました。私も復興とともに心と身体も成長しています。10年経っても震災のことは常に頭の中にあります。日々何気なく過ごしている日常に感謝を忘れず、これからも頑張りたいとおもいます。

高校では、一生懸命勉強しようと考えています。志望する大学が難関と呼ばれる大学の一つであるため、高校1年生からしっかりと勉強し、基礎を定着させ、応用問題にも取り組むたいと思います。
また、部活動も頑張りたいと思います。今までにしたことのなりスポーツにも挑戦したいと思っています。
新たな仲間と一緒に高校生活を充実させるものにしたいと思っています。



私は今、部活をかかば、2月に1月に1月に行われた県大会で、県ベスト8になりました。岩手県のスポーツ紙に掲載されました。勉強が難しいですが、大学進学を目指しています。震災から10年が経過して、支えられた方々に感謝の気持ちを忘れず、頑張ります。



公益社団法人
日本ユネスコ協会連盟